

【閲覧用】 第11回善行市民センター・公民館建設検討委員会 議事概要

日時	2016年11月28日(月) 18時00分から20時00分
場所	善行市民センター 第2談話室
出席者	<p>地域：定永委員(郷土づくり推進会議議長)、植木委員(自治会連合会会長)、田代委員(社会福祉協議会会長)、阿部委員(公民館評議員会副議長)、志村委員(善行町内会会長)、小林委員(地区代表)、宮田委員(地区代表)、渡邊委員(地区代表)</p> <p>市側：蓑原センター長(善行市民センター)、林参事(市民自治推進課)、塩原主幹(生涯学習総務課)、村田主査(生涯学習総務課)、織部館長(総合市民図書館)、岡田主幹補佐(総合市民図書館)、平井参事(福祉総務課)、小川参事(高齢者支援課)</p> <p>事務局：【善行市民センター】藪内主幹、青木センター長補佐、坂口センター長補佐</p> <p>【市民自治推進課】大岡主幹、西山課長補佐</p> <p>その他：【公共建築課】植松課長補佐、井芹主査、檜垣</p> <p>【(株)国設計】斎藤、中川、本田</p>
次第	<p>1 開会</p> <p>2 建設検討委員会委員長あいさつ</p> <p>3 議題 (1)土地利用計画について (2)建物全体について (3)各室の室内レイアウトについて (4)その他</p> <p>4 閉会</p>
配布資料	<p>資料1 - 公開 善行市民センター改築に伴う基本設計スケジュール</p> <p>資料1 - 公開 善行市民センターにおける必要諸室</p> <p>資料2 非公開 ぜんぎょうプラザについて考えてみましょう</p> <p>資料3 公開 第10回善行市民センター・公民館建設検討委員会出席者名簿</p> <p>資料番号なし公開 善行市民図書室配置イメージ・他施設連携イメージ</p> <p>資料番号なし非公開 平面図</p>
議事概要	
<p>建設検討委員会の結果については、閲覧用議事概要、資料(公開可能なもの)とともに、善行市民センターにて閲覧ができるようにする。</p> <p>(1)土地利用計画について</p> <p>土地利用計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国設計から現時点での進捗説明。 ・市民センター棟東側に設備機械(受水槽、変電設備等)を設置する。 ・バイク駐車台数を10台から15台に、自転車駐車台数を50台から15台に変更。 	

条例等も確認し、バイク台数の増、自転車台数の減を検討する。

図書室について

- ・資料「善行市民図書室配置イメージ・他施設連携イメージ」について総合市民図書館から説明。

(総合市民図書館) 市民図書室については、地域の高齢者や小さな子どもが気軽に利用できる場とし、貸出を中心に行うほか、児童コーナーを設け、ボランティアによるおはなし会なども行っている。善行の再整備に当たっては、蔵書の増冊、バリアフリーへの対応のほか、地域活動団体コーナーやぜんぎょうプラザとの連携も図りたい。

(地域委員) 閲覧スペースを広くとってほしい。図書室から本を持ち出し、館内で利用する場合の手続きの簡略化を検討してほしい。

閲覧スペースを広げられるか検討する。

(2) 建物全体について (3) 各室のレイアウトについて

- ・平面図(非公開)について国設計から説明

建物全体

(国設計) 基本構想をベースにこれまでの建設検討委員会で議論した内容を図面化。和室の水屋の位置、多目的ホールステージの大きさ(大きすぎるのでは)、ぜんぎょうプラザ利用者とセンター窓口利用者の動線の混乱、駅からのアプローチに課題。

1階のぜんぎょうプラザ、2階の談話コーナー等、3階のロビーを各フロアの中心にしたプランを新たに検討する。また、自然光の取り入れや、空気が流れる仕組みを検討する。

地域活動団体コーナー

(地域委員) オープンではなく、クローズにしたほうがよい。地域7団体(自治連、社協防犯、交通、生環協、青少協、民児協)の会議はクローズにした地域活動団体コーナーで行うことで、他のサークルが談話室を予約しやすくなる。

(地域委員) 活動を見せることにより、地域団体の活動を知ってもらうことができる。地域団体の個室を設けることには問題がある。談話室のほか、保育室等も談話室として活用できる。

地域活動団体コーナーはオープンとし、予約等運用については今後検討する。

以上